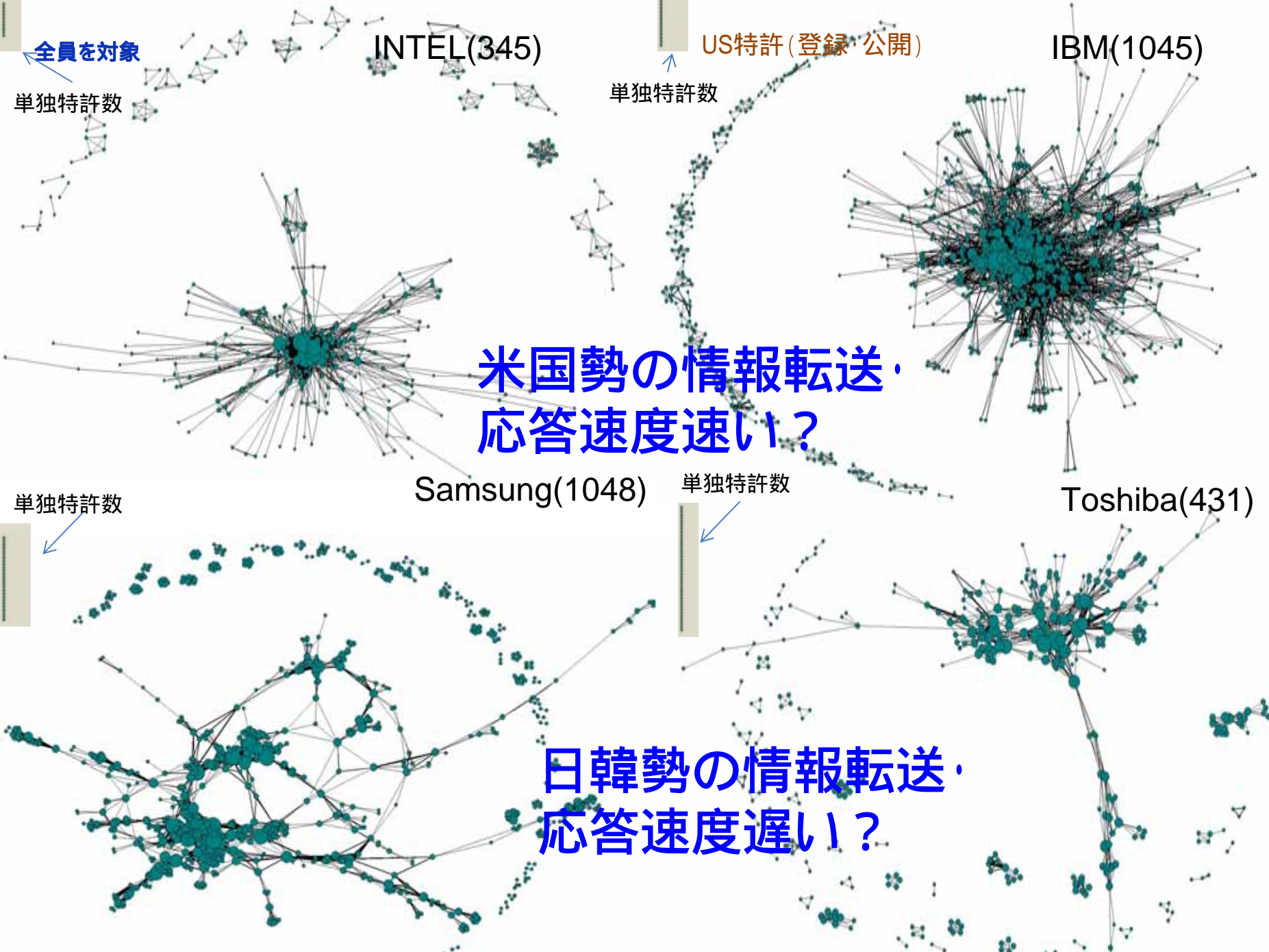


**(参考)US特許が示す企業内情報
転送・応答速度の大きな差:インテ
ル、IBM、東芝、SAMSUNG**



**米国勢の情報転送・
応答速度速い?**

**日韓勢の情報転送・
応答速度遅い?**

インテルに顕著な“Small World性”：各自は閉じた世界(蛸壺)にいるような印象を持っている(クラスター係数大きい)にもかかわらず、実際には世界が狭い(平均到達距離が短い)というネットワーク特性を保有

形式知 & 暗黙知利用で情報転送・応答速度も速い

各社のR&Dネットワーク特性一覧

	ネットワーク配線密度	平均到達距離 (among reachable pairs)	クラスター係数
		バイナリ・グラフとして計算	
Intel	0.072	2.916	9.633
IBM	0.016	3.524	1.793
Toshiba	0.020	4.009	1.751
Samsung	0.010	6.022	1.543
TSMC	0.015	4.244	1.659